

別記様式

	担当課	学務課
会議の名称	第2回 鴻巣市立鴻巣西中学校 学校運営協議会	
開催日	令和7年12月16日(火)	
開催時間	午後2時00分 開会・午後3時45分 閉会	
開催場所	鴻巣西中学校 会議室	
議長(委員長・会長) 氏名	会長 奈良 高男	
出席者(委員)氏名 (出席者数)	(会長及び委員名出席) 奈良 高男 金子 宮司 神田 美子 藤崎 哲矢 森 奈緒子 小川 隆 鈴木 祐次 三杉 紀文 小林 輝彦 青木 敦子	
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	(欠席委員名)	
傍聴の可否 (傍聴者数)	可 (0名)	
会議の内容	(議題) 1 学校運営の現状及び課題について 2 学校評価について 3 その他	
	(1) 学校運営の現状及び課題について (2) 学校評価について 校長より、学校自己評価についての資料を基に説明 <ul style="list-style-type: none"> 12/16現在の、数値についてはどうなっているのか。 ICTが課題とあるが、中学校で使用するのは難しいのか。道具として使いこなせないといけないのでは。 高校も一人1台端末となっている。汎用性のあるiPadを採用している。授業以外の活用もある。 地域への情報発信としては、HPは効果的である。また、学校だより等で、意見をもらってはどうか。地域を知るのは、地域を歩くことが重要である。 不登校(長期欠席者)の実態の把握、この協議会で出しても良いのではないか。 卓球部の外部指導者として関わっているが、先日も市長杯に出場したが、最近はどの部活も合同チームが増えている。各校とも部員が揃わなくなっているのが現状であるように思う。今後、部活動がどうなっていくのかが心配、成り立たなくなったりしたときはどうするのか。 不登校についてかなり厳しいと聞いている。小学校から問題を抱えている。子の実態を知るのが難しい。 合唱祭の各クラスでの取り組みは、大変良い。小学校との交流もとても良い取り組みである。 校長による各教員の授業訪問では、視点を明確にし、フィードバックを大切にしているところが良い。 HPについて、保護者が普段見られない子どもの姿を見られることは、とても良いこと。 社会体験チャレンジで生徒を受け入れたが、生き生きとしてやっており、とても良い事業だった。 小学校から、中学校へうまくつなげたいと考えている。 学校自己評価の1について、協調学習のやり方について、生徒たちはどう思っているのか。3について、教員側からどのようなアプローチをしているのか。 校長 <ul style="list-style-type: none"> 1について、学びあいがあるということで、生徒たちには良いと思われる。教員の研究は必要になるが。 3について、教員はどう変わったか、丁寧に見ていかなければならない。生徒の特性について学ばないといけない。生徒へのアプローチに力を入れていることを中高で連携してやっていきたい。 PTAとして、学校を支えていきたい。連合も解散、小学校でも加入が半分と、保護者の興味が薄れてきている。執行部として、魅力を発信していきたい。 会長 <ul style="list-style-type: none"> 学校運営の現状、学校自己評価、学校評価についての承認 会員一同で、議案について承認 事務連絡 上尾道路の進捗状況について、学校より情報を提供。本年度設計が始まり、来年度からプールを壊し、テニスコートを移転する動きがあるということを伝えた。	
配布資料	1 次第 2 学校運営協議会委員名簿 3 学校自己評価シート、取り組みに伴う資料 4 学校評価(教員、保護者、生徒)	